

抗がん剤治療に関する説明及び同意書

●あなたの病気・治療について

レンバチニブ（レンビマ）療法

1日1回、コップ1杯の水またはぬるま湯と一緒に服用します。

レンバチニブ療法(スケジュールと方法)

薬剤	治療法(目安)
レンバチニブ	1日1回  効果が持続している間、 継続して服用

●副作用について

副作用の現れ方、出現頻度には個人差があります。抗がん剤による副作用は、薬で予防できるものや、症状を和らげることができるものもありますので、副作用がつらいと感じたときにも担当医にお知らせください。

起こりやすい副作用	高血圧、下痢、手足症候群、蛋白尿、肝機能障害 鼻出血・歯肉出血、だるさ、血小板減少
時として起こる副作用	白血球減少
まれにしか起こらないが重い副作用	血栓塞栓症、消化管穿孔、心電図異常、間質性肺炎 創傷治癒の遅延

●起こりやすい副作用

① 高血圧

治療中に血圧が高くなることがあります。降圧薬を使用することもあります。定期的に血圧を測定しましょう。

② 下痢

下痢の回数が増えると脱水症状を引き起こすことがあるので注意が必要です。飲み薬や点滴による治療を行うこともあります。

③ 手足症候群

内服開始後、手のひらや足底の痛み、赤く腫れあがる、皮膚がむける、水疱などが顔・胸・背中・腕などに現れることがあります。皮膚を清潔に保ち、保湿剤や塗り薬を使うこともあります。

④ 蛋白尿

尿中のたんぱく質量が増加することがあります。尿たんぱく量が多いと、腎臓の働きが悪くなる可能性があります。定期的に尿検査を受けてください。

⑤ 肝機能障害

個人差が大きいです。特にレンビマに関連して出現することがあります。肝機能障害がひどくなった場合には、薬剤投与を中止することもあります。

⑥ 鼻出血・歯肉出血

軽度の出血がみられることがあります。多くの場合、出血は自然に止まりますが、しばらくしても止まらない場合は、すぐに医師に知らせてください。

⑦ だるさ

症状の軽いものを含めると、多くの方に現れます。しかし、肺がん自体でも同症状が出現することもあります。

⑧ 血小板減少

軽度なものが大半です。血小板は止血に重要な機能を果たしています。血小板の数が極端に低下した時や(2万未満)、出血がみられる場合などは、血小板輸血を行うことがあります。

●時として起こる副作用

① 白血球減少

白血球は、細菌から身を守る役割(免疫機能)を担っているため、ある一定以上の数がないと感染症にかかりやすくなります。発熱を認めた場合には、早期に担当医にお知らせください。

●まれにしか起こらないが重い副作用

① 血栓塞栓症

血管の中で血のかたまり(血栓)ができ、血管が突然つまること(塞栓)で、しゃべりにくい、胸が痛い、息苦しい、片方の足が急に痛くなったり腫れたりするといった症状がみられることがあります。

② 消化管穿孔

胃や腸などの消化管に穴があくことで、おなかや背中に突然の強い痛みがおこったり、おなかを触ると硬く感じたりする症状がみられることがあります。

③ 心電図異常

動悸、めまい、ふらつき、気を失うなどの症状が出る場合があります。心電図検査などを行うことがあります。

④ 間質性肺炎

間質性肺炎(肺臓炎)は、発症した患者さんの半分近くが命をおとす危険な副作用です。風邪のような症状(咳がひどくなる・息切れ・発熱など)が現れたら、担当医に伝えるようにしてください。

⑤ 創傷治癒の遅延

傷口が治りにくくなり、傷口が開いたり傷口から出血したりする症状がみられます。

抗がん剤治療による様々な副作用は上記以外にも起こることが報告されています。適切な治療を行ったにも関わらず、お亡くなりになる方もいらっしゃいます。上記のような症状、または上記以外でもいつもと違う症状が出た場合は、担当医まで連絡してください。

以上がん化学療法について説明をしました。 西暦 年 月 日

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター

@USERSECTION 担当医師

上記について担当医から説明を受け、納得しましたので治療を受けることに同意します。

西暦 年 月 日

患者氏名 _____

親族又は代理人(配偶者・父母・兄弟姉妹・親権者・保護義務者・法定代理人・その他)

氏名 _____ 続柄 _____